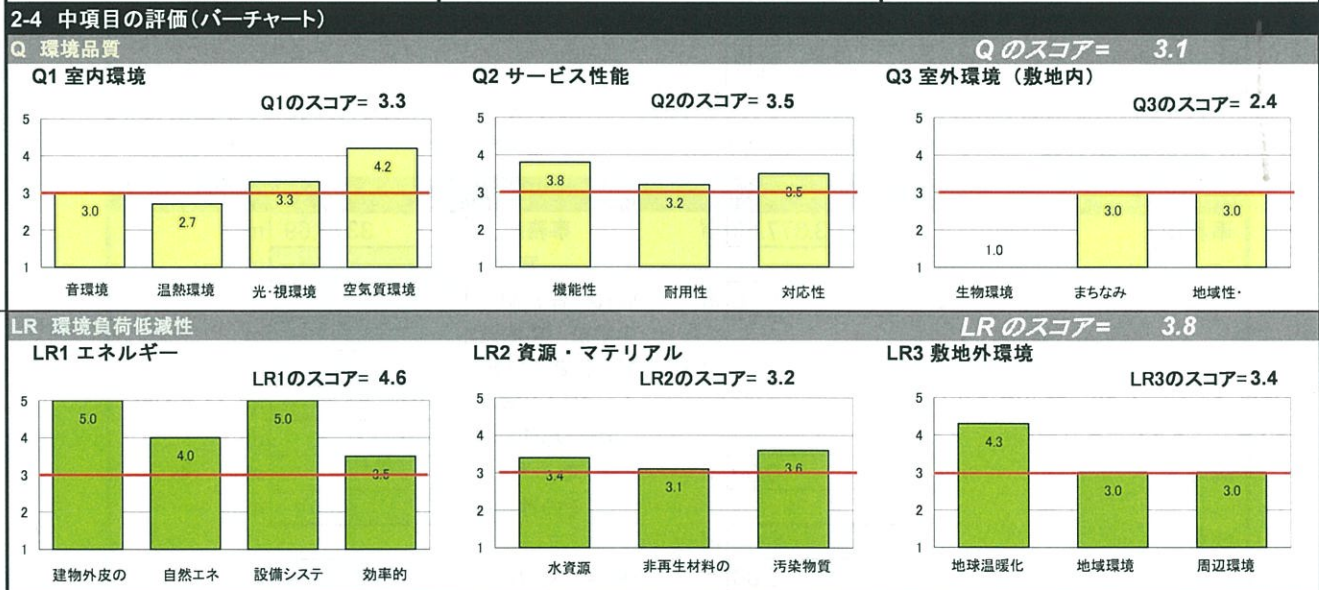
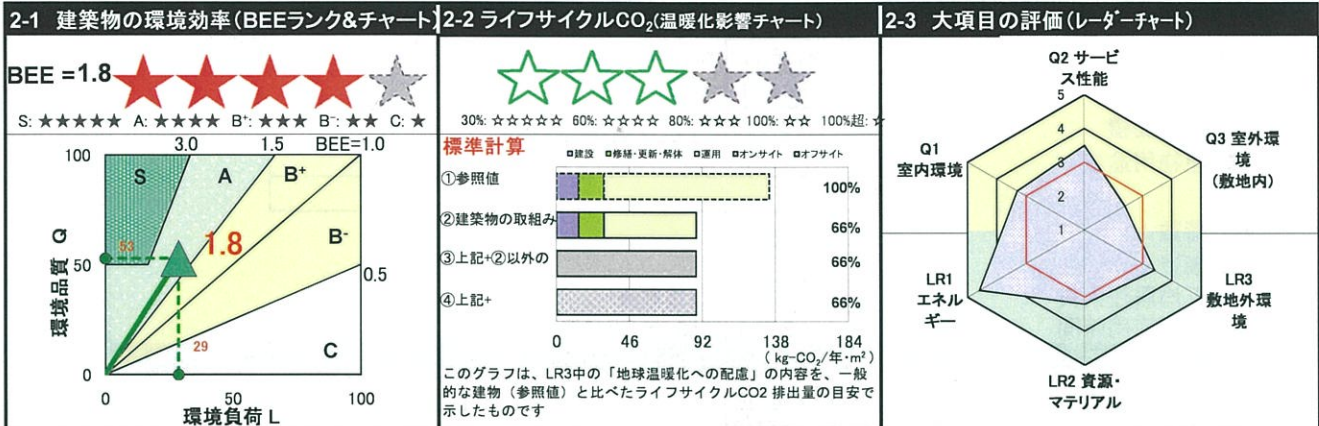


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	美保テクノ株式会社本社新築工	階数		
建設地	鳥取県米子市昭和町25番地	地上5F		
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし	構造		
地域区分	6地域	平均居住人員		
建物用途	事務所	年間使用時間		
竣工年	2023年5月 予定	評価の段階		
敷地面積	2,196 m ²	評価の実施日		
建築面積	842 m ²	作成者		
延床面積	3,378 m ²	確認日		
		確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 オール電化建築物とし、オール電化厨房や、給湯設備にエコットを採用するなど、環境負荷低減に配慮した建物としている。		その他
Q1 室内環境 建物利用の特性使用条件を考慮し、適切な計画とした。	Q2 サービス性能 バリケータ性に配慮し、利用者がスムーズに利用できるような配慮した。	Q3 室外環境 (敷地内) 建物の一部に災害時に避難できる場所を設け、地域の防災活動に貢献できるように配慮した。
LR1 エネルギー 建物の外皮性能の向上を意識した計画とした。	LR2 資源・マテリアル 節水型の水栓の利用等意識した計画とした。	LR3 敷地外環境 自然光を取り入れることで地球温暖化に配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される